

科目名	教育制度論					単位	2.0
担当教員	眞有 澄香						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	2	授業番号	3271

●授業のテーマ

学校教育に関する法律や制度を学ぶ

●到達目標

学校教育に関する諸制度について理解する。また、主要な学校教育に関する法令を説明できる。学校教育に関する諸制度を正確に把握し、自分の見解を述べることができる。

●学習内容(授業概要)

学校は私たちの暮らしを支える制度の一つとして機能している。したがって、学校教育には公教育としての制度化や組織化がなされ、社会的、制度的、経営的な要素が有機的に関係し合い、その機能を発揮しているといえる。本講義では、日本の教育制度の歴史や変遷、教育に関する法規（憲法・法律・命令・規則など）を理解し、公教育制度の基本原則とその仕組みについての考察を深め、教育に関わる諸問題や21世紀における我が国の教育の行方を探る。それによって、子供たちの将来を左右するともいえるべき重責を担う教員としての意識づくりを図り、自らの教育実践に取り組む姿勢をも再確認することをねらいとする。

●学習内容(授業計画)

1. 教育制度を学ぶことの意味
2. 日本の教育制度の発生
3. 日本の教育制度の展開と改革
4. 日本国憲法と教育
5. 教育基本法と教育原則
6. 国の教育行政の組織と機能
7. 地方公共団体の教育行政の組織と機能
8. 学校制度の理念と構造
9. 初等・中等・高等教育の制度
10. 教科書制度・教職員制度
11. 生涯学習体系
12. 教育行財政制度
13. 学校と家庭
14. 学校と地域
15. 総括

●準備学習・事後学習の内容

授業前にはテキストを熟読して小テストの準備をすること。授業後には、授業内容を復習し、次の小テストの準備をしておくこと。

●成績評価方法・基準

授業時の小テスト（100％）によって評価する。

●テキスト（必携）

≪No.1.≫書籍名：ポケット教育小六法（2015年版）、著者名：教育フロンティア研究会編、出版社：晃洋書房、販売先：（株）D○

●参考文献／その他

授業時に適宜指示する。

●履修上の注意

理由なく遅刻や欠席をする者には単位を与えない。

教職志望者にふさわしい意欲と基礎学力がある者に限る。